

現状と問題点

教育の大切さ

さまざまな環境問題

森林火災の起こる理由

理由は2つあり自然発火と人為的要因で人為的要因はタバコなどですが自然発火の原因は簡単に言えば乾燥です。乾燥した落ち葉や枯れ木が風によって摩擦して種火が生まれ他の枯れ木や枯れ草に燃え広がっていきます。オーストラリアも森林火災の影響を受け日本の面積の約4分の1（韓国の面積と一緒）もの面積が燃え移り約10億もの動物が亡くなりました



グリーンランド

この国は温暖化の影響を受けましたここでは氷が溶け一日300万トン多い水が流れ込みました2019年全体では5320億トンもの氷が溶けました。もしグリーンランドの氷が全て溶けた場合、海面が7メートル上昇します。

ここでしてもらいたいことは節電です何故かというと

自分たちがすぐできるという点、これが自分の理由としてかなり大きいかなと思います。

具体的な例は公共交通機関を利用する 冷房の温度を28度にする、冷房の温度を上げて暖房の温度を下げる、蛍光灯をLEDに変えるなど色々な対策があります。節水も節電と一緒にです。(浄水場の電気代削減、ポンプなど)

自分一人がしたって意味ないと考えるのではなく自分一人がやるから変わると思ってしてもらいたいです。 そしてやる気になるかは意識の問題かなと考えて(他にも問題はありますが)

そのために考えたこと↓

教育に入れたいこと、そして理由

主張は教育に環境問題というのを入れるということなんです。僕がしたらいいのではと思っているのは理科や社会の時間にちょっとではなく、しっかりその時間をとるとというのが僕の主張です。

それは何故かという点で知識という点ですが、今回調べたことも授業でやる！となったからやった(調べた)ことなので授業に出なければ僕は知らなかった(環境問題のことをちゃんと)と考え、ここで授業(教育)の大切さを知りました。

継続的に　そしてまだ理由があつてここで継続性が大事という話をします。前に座右の名を国語でした時、複数の人が自分は諦めてしまうからこの言葉にしようと思った、などのことを書いた人が多かった、つまり多くの人が色々なことを諦めている、ということが続けてない、ということは、忘れていて(単語を覚えるとか)でも長くやった(続けた)ことは覚えてる、例、算数(掛け算等)など何回も出ているやつは覚えているから、時間を長く継続的に、が大事と考えました。そして

この授業が終わったらみんなは環境問題のことをあまり意識しなくなると思いました。それは何故かという点

- ・あくまで少しの時間やったのであまり頭の中に残ってないんじゃないかなと思った
- ・やはり節電などは結果が出にくいからすぐ諦めるのではないかなと思った

そういう理由があつて教育に入れたら良いのではないのかなと思つて

意識する　理由はまだあつて意識なんです。ここは僕の言いたいことの中ではかなり大事かなと思つたので説明する上では必要なことかなと思ひ書きました。

理由としては原爆の話もまずは恐ろしさをして原子爆弾を使わないようにしよう、など戦争の恐怖を知つたので戦争に対する意識が高くなり戦争のが気になったりしたので、環境問題も戦争の話と同じように授業に取り入れてちゃんと環境問題のことを教え、ほっとくとどうなるか、今の日本の状況などを戦争などと同じように教えるべきなんじゃないのかなと思つたので環境問題を勉強の中に入れるのが大事なんじゃないかなと思ひました。(意識することができれば節電や時間がかかることもやってくれると思つたから)

(授業やからしかたなくではなくちゃんと意識して取り組む)

ここでメリットは言つたのでデメリットを言います

教科書がいる(ここは間伐材で作れば良いと思つているのですが作るとなったら費用はかかるかも)

問題は先生をどうするかという点です。今回調べた時は地域の環境問題に詳しい人が来てくれたのでよかったです。教育に入れようとなると先生自体が環境問題に詳しくならないといけないこと、あともう一つは時間をどうするかこれは解決が難しいかなと思ひます。

もしこれが実現すれば、

環境問題に詳しい人が増え、環境問題に対しての質の良い人材が増えたり、さらに環境問題のためになることが多く増えることが考えられるのではないかなと思いました。

色々なメリット 日本がその人材などを使って、環境問題の対策をしっかりと考えたり(今の対策が間違っているとはいけません)、そして授業で色々な人が環境問題のことを知ることによって、具体的な問題 (PM2.5や二酸化炭素) のことを知ったり、周りの国のCO2排出量や他の国の温暖化の対策、などを比較することによって日本だけではなく周りの国の事を知り、水素の自動車の仕組みや火力発電や太陽光発電などの仕組みを知ることによって理科に興味を持てたりして、色々なことに興味を持てたりすることで夢が増えたりするのではないかと考えました。

色々な人が環境問題のことを知って意識すれば政府の対策(環境問題)に応じる人 (または間違った対策を指摘する人) が増えて政府の対策も意味があることになるんじゃないかなと思ひさらに重要性が伝わればさらに説得力も上がるしいんじゃないかなと考えました。

調べたことをまとめたりすることで、さらに具体的に知ることになり、まとめることや比較、色々な勉強にはなるんじゃないかなと思ひ主張がこれになりました

参考文献

「数字で見るオーストラリア火災の現状」 <https://paralymart.or.jp/kiquest/6467>

「家庭の省エネ徹底ガイド春夏秋冬」

経済産業省

資源エネルギー庁

「グリーンランドの氷床融解、2019年は過去最多の5320億トン」
ひょうしょうゆうかい

<https://www.afpbb.com/articles/-/3300428>